

須賀川の特撮

日本特撮の礎を築いた映画監督・円谷英二（1901～1970）は福島県岩瀬郡須賀川町（現・須賀川市）に生まれました。円谷監督は『ゴジラ』（1954年）、『ウルトラマン』（1966年）、『日本海大海戦』（1969年）など、特撮技術を駆使した多くの素晴らしい作品を生み出し、現在も「特撮の神様」として広く知られています。

本市では東日本大震災以降、地域の新たな魅力を創出するために、円谷英二監督の功績を振り返り、関係各位の協力を得ながら、特撮ゆかりの街づくりに取り組んでいます。2013年5月にはウルトラマンの故郷「M78星雲 光の国」と姉妹都市を提携。2019年1月には円谷監督を顕彰するための施設「円谷英二ミュージアム」が須賀川市民交流センターや怪獣たちのミニムントが立ち並び、家族連れやファンに親しまれています。



団体、学校見学の受け入れについて

団体見学、学校見学の申込みも受け付けております。ご希望の方は、見学希望日時、見学目的、団体の詳細、人数、解説の要不要などを見学希望日の1週間前までにセンターへ電話でご連絡ください。詳しくはHPもご参照ください。

公式 twitter

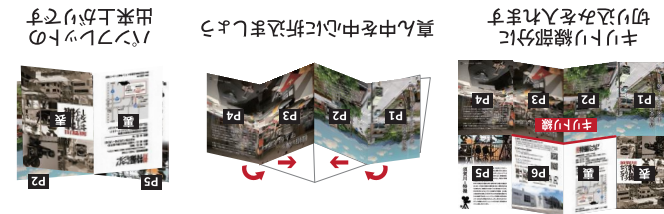
@sulka_tokusatsu
イベント情報、混雑状況等を随時発信しています。

須賀川特撮アーカイブセンターホームページ

右QRコードを読み取ると、
須賀川特撮アーカイブセンターホームページ
（須賀川市ホームページ内）へ移動します。



パンフレットの折り方



制作：須賀川市
監修協力：特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構



須賀川市柱田字中地前22番地
TEL.0248-94-5200 FAX.0248-94-5237
（須賀川市岩瀬市民センターとなり）

駐車場/有

年末年始（12月29日～1月3日）

■入館料/無料

■休館日/火曜日（祝日の際は翌平日）

※10名以上の団体の場合は、事前にご連絡ください。

■開館時間/9:00～17:00



技術と魂を 守り伝える

日本では、これまで数多くの素晴らしい特撮作品が生み出されてきました。しかし、撮影に使用されたミニチュアをはじめとする貴重な資料は、撮影が終わると捨てられたり、行方不明になったりするものも多く、必ずしも適切に保存されている状況ではありませんでした。

須賀川市はこのような現状を危惧し、特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構（ATAC）とともに特撮資料を適切な環境で保存する取り組みを開始し、須賀川特撮アーカイブセンターの整備を連携して進めてきました。2020年に開館した須賀川特撮アーカイブセンターでは、特撮資料を保存するために吹き抜けの収蔵庫を整備し、その一部を見学できるようにするなど、多くの人々に特撮の技術と魂を伝えていく活動を続けています。

須賀川特撮アーカイブセンターは、「特撮の神様」と称される円谷英二監督の故郷、福島県須賀川市に設立された、特撮に関連する資料の収集、保存、修復、調査研究を通じて、特撮文化を顕彰、推進し、後世に伝えるための施設です。

特撮を日本の誇る文化として未来に繋いでいくために、特撮の魅力を国内外へ周知、発信していきます。

特撮文化を

未来に繋ぐために

